

# 雜 報

## 人 事

<p>任岡山醫科大學助教授 叙高等官七等</p> <p style="text-align: center;">岡山醫科大學助教授 武田 纒 次</p> <p>本俸十一級俸下賜 職務俸金四百五拾圓下賜</p> <p style="text-align: right;">(四月二十五日)</p> <p style="text-align: center;">正五位勳六等 池 上 馨 一</p> <p>叙勳五等授瑞寶章</p> <p style="text-align: right;">(四月三十日)</p> <p style="text-align: center;">岡山醫科大學教授 津 田 誠 次</p> <p>陞叙高等官四等</p> <p style="text-align: right;">(五月一日)</p> <p style="text-align: center;">海軍軍醫少佐 大 岩 博 雅</p> <p>補吳海軍病院部員</p> <p style="text-align: right;">(五月一日)</p>	<p style="text-align: center;">岡山醫科大學助教授 北 山 加 一 郎</p> <p>本俸九級俸下賜</p> <p style="text-align: right;">(四月三十日)</p> <p style="text-align: center;">正三位勳一等 荒 木 寅 三 郎</p> <p>帝國大學令第十三條ニ依リ勅旨ヲ以テ京都帝國大學 名譽教授ノ名稱ヲ授ク</p> <p style="text-align: right;">(五月十日)</p> <p>叙正五位 從五位勳三等 折 茂 恒 治</p> <p>叙正六位 從六位 林 道 倫</p> <p style="text-align: center;">(各通)</p> <p>正七位勳六等 黒 木 武 一</p> <p>正七位勳六等 大 岩 博 雅</p> <p>叙從六位</p> <p style="text-align: right;">從七位 西 田 實 雄</p> <p style="text-align: center;">(各通)</p> <p style="text-align: right;">從七位 中 村 博 郷</p> <p style="text-align: right;">從七位 廣 川 濟</p> <p style="text-align: right;">從七位 眞 玉 三 治 郎</p> <p style="text-align: right;">(三月十五日)</p> <p>叙正七位</p>
--	---

○田 中 文 男 君 既記の如く歐米各國に出張を命ぜられたる同君は本月 20 日當地出立 24 日横濱解纜の西伯利丸にて米國に向て出發せられたり

○奥島貫一郎君 既記の如く歐米各國へ出張を命ぜられたる同君は本月 12 日當地出立西伯利經由獨逸國に向て出發せられたり

○大林森次郎君 は多年力を衛生の事に致し其功勞顯著なるを以て本年の天長の佳節に際し内務大臣より記念品として花瓶 1 箇を添へて表彰せられたり

○滋野井至孝君 多年岡山醫科大學泉外科教室に於て研究中なりし同君は今般山口縣防府町弘中病院外科部長として就職せられたり

○西 村 虎 夫 君 は今般高松市日本赤十字社支部病院に勤務せられたり

○佐 藤 信 市 君 は今般高知市日本赤十字社支部病院に勤務せられたり

○大 城 眞 郷 君 は今般香川縣琴平町林産婦人科醫院を辭し岡山醫科大學衛生學教室に於て研究に従事せられたり

○雲 英 元 雄 君 は豫て愛知醫科大學産婦人科教室に於て研究中なりしか今般郷里に於て開業せられたり

- 關場代五郎君 は今般岡山醫科大學助教授を辭し當市東田町に於て産婦人科専門を以て開業せられたり  
 ○正田明貫君 は今般本縣邑久郡今城村に轉居せられたり  
 ○桑島勝美君 は今般大阪市北區澤上町九丁目に轉居せられたり

藤田孝義君逝く 君は大正12年岡山醫科大學附屬醫學專門部を卒業し直ちに同學眼科教室に勤務し同年末高松市倉紡高松病院に轉勤し後愛媛縣宇和島市に中央病院を創設し診療に従事し居られしが去月23日病歿せられたりと洵に痛惜に堪へず茲に謹みて弔意を表す

- ◎拜賀式 岡山醫科大學にては去月29日午前10時より天長節の拜賀式を執行し同10時半退散せり  
 ◎記念日 本月5日は岡山醫科大學の記念日に相當せるを以て午前9時より午後5時迄學内及び院内を開放し一般民衆に觀覽せしめたるに非常の盛況を呈し入場者は無慮6000名に達したり  
 ◎入學宣誓式 岡山醫科大學にては既記の新入學生の爲め本月4日午前10時より大講堂に於て入學宣誓式を舉行せり、定刻一同着席するや田中學長教育勸語を捧讀し、次に學生總代石川昂君誓詞を朗讀し終りて學長の訓示ありて同10時50分閉式せり  
 ◎大阪港區同窓會報(通信) 青葉薫る5月15日午後9時より港區大正橋詰大正八にて開業並に全快の祝賀會を催し三昧太鼓入り陽氣に交歡し午前1時頃散會せり

開業 竹島光三(レントゲン科) 平井鐵夫(外科) 山口一雄(内科)  
 石田新太郎(皮徽科) 宇都宮博章(内科) 菅野大作(外科)

全快 伊藤幸憲の諸君

會合したる諸君

越智昇一 河島寛 谷内與一郎 永野武二  
 宮竹圭一郎 柳井勝人 山崎磐 和佐景  
 岡本英一

- ◎岡山醫科大學歐文業府 *Arbeiten aus der Medizinischen Universität zu Okayama. 1. Bd. 1. Heft*  
 は豫て印刷中なりしが此程愈々發行し其内容は本誌第41年第4號に抄録せる如し、同誌は最初實費1冊約1圓20錢位にて頒布の豫定なりしが頁數増加の爲め印刷費豫想外に嵩みたるを以て1冊金1圓80錢にて希望者に頒布する由、尙ほ同誌希望者は右代金を添へ岡山醫科大學附屬圖書館内松田金十郎まで申込まれたし